

湊小学校



平成28年(2016年)10月号

学校長 小谷 雅之



28年度もいよいよ後半の日程を計画・実践する時期になってきました。保護者の皆様方におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

ところで、9月8日(木)・9日(金)の2日間、5年生が高野山へ森林体験を兼ねた一泊研修に行ってきました。行く時とバスを降りるまでは天気が良かったのですが、町石道を歩く時間になって大雨になり、おまけに雷まで光る始末。子どもたちの靴はびしょぬれで、宿泊バンガローへ行ってからもあまり動くことができず、そのままカレー作りに突入。夜は星の話を説明していただいたり、次の日は、森林体験(木の切り倒し)とマイナスイオンあふれる山を散策したりと、少し疲れる一泊研修でしたが、子どもたちは非常に貴重な経験ができたのではないかと思います。

さて、10月と言えば運動会が最も大きな行事であり、どの子の心の中にも、特に6年生は小学校最後の運動会ということもあり、思い出に残る体験の一つとなります。また、気候も良くなって、勉強だけでなく、様々な文化やスポーツ、食文化にも触れることができるようになります。児童の皆さんには、こうした時期を一つのチャンスととらえ、チャレンジ精神を發揮し、一回り大きく成長してくれることを願っています。

また、育友会の活動としても、多方面でご支援・ご協力をいただき、大変ありがとうございます。夏休み中と2学期に入ってから2回にわたる樹木への消毒、運動会の準備や販売、学校清掃の親子奉仕作業、12月の合唱祭に向けてのコーラス練習など、児童への見本となることも多いのではないかと考えさせられます。年内3か月となりましたが、今後ともご協力くださいますようお願いいたします。

もくひょうをもって!

心のスイッチは? ~~~~~ 東井義男 作 ~~~~~

人間の目はふしぎな目 見ようという心がなかったら見えても見えない
人間の耳はふしぎな耳 聞こうという心がなかったら聞いても聞こえない
頭もそうだ はじめからよい頭 わるい頭の区別があるのではないようだ
「よしやるぞ!」と心のスイッチが入ると、頭もすばらしいはたらきを始める
心のスイッチが人間をつまらなくもし、すばらしくもしていく
電灯のスイッチが 家の中を明るくもし、暗くもするように・・・



今月は、上記のことばを児童の皆さんに送ります。勉強の秋、スポーツ、読書、文化、食欲の秋がやってきました。でも、いくら環境が良くても、何かの行動を起こさなければ何も残りません。その行動を起こすのは自分です。何をするにしても、皆さんの心の

中の「やる気スイッチ」が切れたままでいると電池の切れたロボットと同じです。一歩ずつ前へ進むことが大切です。さあ、少しでも早く自分のやりたいこと、やるべきことを見つけて計画し、ビビッと心のスイッチを入れましょう!

